

～ 地域医療に取り組みます ～



この春、元ビートルズのメンバーのポール・マッカートニーが来日しました。74歳という年齢で次々に往年の名曲を歌いこなすパワフルなステージにとっても感動し、こんな風に歳を取れたらいいなと思いました。彼のように、歳を重ねても健康な体と心を持ち続けていられることが理想ですが、往々にしてそれが叶わないこともあります。そんなときに病を癒やし、健康を取り戻していただくことが医療の役割だと思います。当院もスタッフ一同、地域の皆様にお世話になりながら、日々、皆様の命と健康を守ることを念頭に置いて医療に携わっております。

現在、国では、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、地域で医療・介護等の連携を強化する地域包括ケアシステムの構築を推進しています。安中市においても地域の主体性や特性に応じたシステムの構築を推進しています。当院もその一翼を担うため、今年度から病棟機能の見直しを行い、急性期から回復期、慢性期まで患者様の状態に見合った病床で、より良質な医療サービスを受けていただく体制の充実を図りました。その一環として、在宅復帰を支援するため、理学療法士を増員し休日リハビリの提供をはじめました。また、地域連携室を新設し看護師、ソーシャルワーカーによる入退院の支援や周辺の医療機関、介護施設との連携を深め、患者様に安心感を与えながら患者様の受入れから退院までの支援体制を整備してまいります。

当院の最大の課題は、常勤医師の確保です。今後も総力をあげて医師確保に努め、地域医療体制を整えてまいりたいと考えております。また、地域に根ざした病院づくりを進め、地域住民皆様に喜んでいただける医療を提供できるよう職員一丸となって努力してまいります。これからもご理解とご協力をお願いいたします。

事務部長 神宮 潔

基本理念

私たちは、患者様の命と健康を守るため、安心して適切な医療が受けられ、より信頼される病院を目指し、努力していきます。

1. 地域住民とともに歩み、患者様本位である病院（親しまれる病院）
2. 人々に信頼され、安心のよりどころとなる病院（信頼される病院）
3. 地域の医療機関と連携を図り、活力あふれ躍進する病院（期待される病院）

夏バテ予防に『甘酒』を

最近、美容と健康にいいと注目されている甘酒は、「ジャパニーズヨーグルト」とも言われ、自然の発酵食品であり、密かにブームとなっています。

甘酒というと冬に温めて飲むイメージが強いと思いますが、実は夏の季語です。江戸時代、栄養価の高い甘酒は、疲労回復や熱中症防止のための栄養ドリンクとして親しまれ、夏になると甘酒売りが「あまさけ～あまさけ～」と唄いながら売り歩いてきたということです。



甘酒は大きく分けて2種類あり、一つは酒粕から造られたもので、アルコールと砂糖が含有されている酒粕甘酒です。もう一つは最近ブームとなっております米麹から造られたもので、砂糖は一切含まれず、米の糖化による自然な甘さとなっている米麹甘酒です。飲用後の急激な血糖上昇がないため、糖尿病の方も安心して飲むことができます。またアルコールも入っていないため、妊娠中の方や子供も安心して飲むことができます。

甘酒には栄養補給に使用される点滴とほぼ同じ成分が含有され、ビタミン類やアミノ酸が豊富に含まれていることから「飲む点滴」とも呼ばれ、さまざまな効果があります。ビタミンB群が含まれており、炭水化物をエネルギーに変えて疲労回復の手助けをしたり、皮膚や髪などの成長を助けたりしてくれると言われていています。また、代謝に働きかける酵素が100種類以上も含まれているので代謝が良くなり、ダイエット効果も期待できそうです。



甘酒には十数種のオリゴ糖が含まれており、オリゴ糖はビフィズス菌などの善玉菌のエサとなり、善玉菌を更に増やします。それによる整腸作用により便秘解消にもつながります。また、免疫細胞の約60%は腸内にあり、この腸内環境を整えることで免疫細胞が活性化されます。腸内の善玉菌が増えたとおのずと免疫力もアップすると言われていています。

甘酒は1日にコップ1杯程度(100~200ml)が目安量です。毎日少しずつ飲むことを勧めます。また、甘味を強く感じる方は牛乳や豆乳などで割るとさらっとし、飲みやすくなります。

安中市居宅介護支援事業所

職場紹介

安中市居宅介護支援事業所は『療養病棟こでまり』の1F事務所内にあります。現在は介護支援専門員(ケアマネジャー)が2人体制で住み慣れた地域や家庭で安心した生活を送るためのお手伝いを行っています。



居宅介護支援事業所とは？

要介護1~5との認定を受けた方が、在宅で介護サービスを受けることができるようサポートする事業所です。介護保険サービスを利用するために必要なお手伝いを行います。

利用するには？

居宅介護支援事業所へ連絡いただき、契約を結んだ後に介護支援専門員による自宅訪問、本人や家族の状況、希望などを確認します。



安中市訪問看護ステーション

職場紹介

在宅で生活している皆さまが、安心して療養生活を送れるよう看護師が定期的に訪問します。医療保険や介護保険を使ったサービスです。

安中市内・市外の病院や開業医の先生から指示をもらい、市内全域、東は板鼻地区から西は入山・坂本地区まで訪問しています。対象は小児から高齢者です。

主治医をはじめ、ケアマネジャー・介護ヘルパーなど、多職種の方々と連携し、在宅生活を支援しています。



サービス内容

- ▼病状の観察（血圧・体温・脈拍などをチェックし異常の早期発見）
- ▼日常生活の看護（清拭・入浴介助・排泄のケア・床ずれ予防）
- ▼治療促進のための看護（床ずれや傷の処置・チューブやカテーテルの管理・服薬管理）
- ▼在宅でのリハビリテーション看護（寝たきり予防・関節運動の実施）
- ▼認知症の看護（悪化や事故防止のケア・介護相談）
- ▼ターミナルケア（終末期を住み慣れた在宅で過ごせるよう、看取りの援助）
- ▼家族への介護支援・相談（介護方法指導・介護者の精神的支援）

24時間対応しています

緊急時は24時間連絡が取れる体制にあり必要に応じ訪問を行っています。
（3名の常勤者で対応しています。）

申し込み方法

担当ケアマネジャーさんか、かかりつけ医にご相談ください。
かかりつけ医のいない方は当ステーションに相談ください。

お問い合わせ先
安中市訪問看護ステーション
027-385-0053



ジェネリック医薬品(後発医薬品)とは？

ジェネリック医薬品は後発医薬品とも呼ばれます。新薬(先発医薬品)を開発した製薬会社が特許を取ると、約20～25年の間、独占的に製造・販売され、多くの患者様に使われるようになります。その後、特許期間が過ぎると、開発した会社とは別の製薬会社が製造できるようになります。新薬と同等の成分・効き目であることを厚生労働大臣が承認すると販売することができます。



Q. 効き目や安全性は大丈夫なの？

A. 成分・効き目は先発医薬品と同じです。品質も厳しくチェックされています。



Q. ジェネリック医薬品を処方してもらうには？

A. 医師や薬剤師に直接相談するか、保険証や診察券、お薬手帳に「お願いシール」を貼ったり、自治体などの「お願いカード」を提示してください。



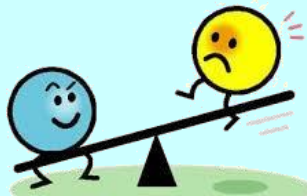
Q. ジェネリック医薬品にすると安くなるの？

A. 開発にかかる期間が先発医薬品と比べ短い分費用が安く済み、価格が安くなります。



Q. 副作用は大丈夫？

A. 先発医薬品とジェネリック医薬品、安全性はどちらも同じです。



Q. 先発医薬品と違いはあるの？

A. 有効成分とその量、効き目や安全性は同じですが、色や味や形状などを変えていることがあります。



Q. ジェネリック医薬品に変更できないものもある？

A. 特許の切れていない先発医薬品や、薬の種類によっては変更できないものもあります。

**当院ではジェネリック医薬品(後発医薬品)も処方しています。
お気軽に医師・薬剤師にご相談ください。**

新入職員紹介



看護部
天達 響

4月より正職員として働かせて頂いております。

皆様には日頃より大変お世話になっております。引き続きご指導よろしくお願い致します。一人前になれるよう頑張ります。



看護部
渡邊 美瑛

皆様にご迷惑をおかけしますが、一生懸命、業務に取り組んでいきたいと思えます。

ショッピング、ボーリング、猫が好きです。よろしくお願い致します。



看護部
小林 里紗

4月から准看護師として入職しました。

どんなに忙しくても笑顔をお忘れず頑張りたいです。

趣味はバスケットとボーリングです。よろしくお願い致します。



臨床工学科
滝田 明菜

4月から臨床工学技士として働かせてもらっている滝田です。

趣味は旅行・ショッピングです。一日でも早く貢献できるように頑張ります。よろしくお願い致します！



臨床工学科
黒崎 涼

4月から臨床工学技士として働かせてもらっている黒崎です。

趣味はピアノやギターを弾くことです。一日でも早く貢献できるように頑張ります。よろしくお願い致します！



リハビリ室
木村 有沙

4月から理学療法士として入職しました。

趣味はショッピング、特技はスキーです。皆様にご迷惑をおかけする場面があると思いますが、1つ1つの業務に真面目に取り組みたいと思いますので宜しくお願い致します。



医事課
平方 洸

4月から医事課にソーシャルワーカーとして入職致しました平方と申します。病院での勤務が初めてで、わからない事も多いですが、精一杯頑張ってお参りますので、宜しくお願い致します。



総務企画課
矢野 勤

4月より総務企画課経理係に配属になりました矢野と申します。11年ぶりに碓氷病院に戻って参りました。

誠実に仕事に励むつもりでございますので、よろしくお願い致します。



総務企画課
小林 正幸

観光課より異動で参りました。患者様への笑顔をお忘れず、一日も早く碓氷病院に貢献できるよう頑張ります。よろしくお願い致します。

■ 外来診療担当一覧

(平成29年4月1日現在)

			月	火	水	木	金
内科	午前	新患	塩野 由紀	秋葉 徹	田原 研一	唐澤 正光	松本 久美子
		再来	松本 久美子 阿部 智志	唐澤 正光 塩野 由紀	阿部 智志 野際 英司	秋葉 徹 野際 英司	河村 俊英 吉田 泉
	午後	一般	秋葉 徹	河村 俊英	原田 文子	阿部 智志	原田 文子
		特殊	諏訪 絢也 (腎・膠原・リウマチ)	阿部 智志 (心臓)	唐澤 正光 (血液)	河村・塩野 (血液)	原田 文子 (糖尿病)
				櫻井 篤志 ※1 (神経内科) 第1・3・5週	松本 久美子 (血液)	池内 秀和 (腎臓・リウマチ) 第2・4週	安藤 雅泰 (腎臓)
	透析	午前	吉田 泉 (諏訪 絢也)	吉田 泉	吉田 泉	吉田 泉	安藤 雅泰
		午後	吉田 泉 (諏訪 絢也)	吉田 泉	吉田(第2・4・5週) 竹内(第1・3週)	吉田 泉	吉田(第1・3・5週) 内山(第2・4週)
	小児科	午前				小板橋 実希子	
午後					小板橋 実希子		
外科	午前	一般	中村 正治	中村(第1・3週) 吉田(第2・4・5週)	吉田 美穂	中村 正治	中村 正治
		乳腺・ 甲状腺	吉田 美穂	堀口(第1・3週) 徳田(第2・4週)			
	午後	一般	非常勤		非常勤		
		特殊		中村(第2・4週) (胃・大腸)			
整形外科	午前	園田 裕之		石綿 翔	田鹿 毅		
	午後			佐々木 毅志	田鹿 毅 ※2		
眼科(午前)			非常勤			非常勤 (第4週のみ)	
耳鼻咽喉科(午前)		馬場 隆			馬場 隆		
泌尿器科	午前					中嶋 仁	
	午後					中嶋 仁	
皮膚科	午前						
	午後	山田 和哉				上原 顕仁	
歯科口腔外科		葦沢 健	川口 祥子	葦沢 健	葦沢 健	嶋田・葦沢	

- 毎月最初の受診の際は必ず保険証の提示をお願いします。
- 受付時間は8:30~11:30、13:30~16:30(一部例外あり)
- 休診日は土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始(12月29日~1月3日)
- 透析は土曜日、祝祭日も行っています。
- 内科、外科の特殊は専門医による外来です。事前に一般外来の受診が必要です。
- ※1 神経内科は完全予約制となります。受診希望は事前の連絡をお願いします。
- ※2 木曜日の整形外科の予約以外の方の受付は15:30までです。

編集
後記



暑い季節がやってきます。予想では猛暑との予測も出ております。暑さを乗り切るためにも体調管理に注意が必要となります。今号は夏バテ予防の記事や新入職員、転入職員の紹介などを行っておりますので、読んで参考にいただければと思います。

病院の情報を分かりやすく発信できるよう努力してまいりますので、これからも宜しくお願い致します。

広報委員長 岡田裕也(医事課 介護支援専門員)